

歯つぴー通信

第29号

2012. 10. 1

三阪歯科医院 中間市太賀1-2-3 Tel.093-244-0315
URL : <http://www.misakasika.jp/>



沈黙の春

今夏は、猛暑の日が続きました。「暑さ寒さも彼岸まで」というようにすつかり秋らしくなりました。

今年は、毎年時が来れば自然と花を咲かせる畦道の彼岸花に感心しながら、八月に逝った義父が行っていた稲の収穫を手伝いました。毎年頂いていた米ですが、八十八回の手間がかかるといわれる米づくりの一工程を行いました。そのご苦労に頭が下がりました。感謝の気持ちが湧きました。

さて最近「レーチエルカーソン氏の「沈黙の春」、有吉佐和子氏の「複合汚染」を読みました。両冊とも4、50年前に環境汚染と人間のあり方について書かれた本です。「生命が誕生して以来、生命と環境が互いに影響し生命の歴史を織りな



し、たいていは環境が動植物の形態や習性を作りあげてきた。地球の歴史を振り返ってみても生物が環境を変えようとする力ばかりでなく、この100年というわずかな間に人間という生物がおおるべき力を手に入れ自然を変えようとしている。」という描写があります

現在でもなお同じような事が行われ、地球の、生命の危機が迫っているようです。福島原発の問題や公害問題など目先の利益を求め最終的には自分たちにそのつけがまわってくる事に私たちは気づいていません。

歯科の診療においても、口という生体の中で、金属や薬物、歯科材料に化学物質が使われています。できるだけそれらを使わずに済む予防を徹底し、使用するにしても、生体になるべくやさしい材料、治療法を選択していきます。

8月より、歯の根の中の治療について講習を受けています。これからの診療に生かすと共に、いろんな情報を仕入れ皆様の健康づくりに役立てたいと思います。

(院長)

編み物に魅せられて

谷口アユ子(中間市)

ある教室で、若い生徒さんから「先生はどうして今のようになられたのですか?」と聞かれたことがあります。子供が小学校に入学した時点で何か始めようと思いましたが、編み物を始めたことが現在につながっている事を話しました。「これからも頑張るからね」と言ったものです。あれから何十年経ったでしょうか。

中間市に住んで四十年になります。子供も五十三歳になりました。ひ孫も二人います。

二年前病気をして編み物を一か月間休みました。その時の私の病状を娘がみて心配になったのでしよう、公民館長さんと相談をして公民館の教室を辞めることになりました。



現在は家の編み物教室のみです。

編み物を通しての若い人たちの交流で気持ちもリフレッシュ。学ぶこともたくさんあります。

病気をした時、ベットの上下で本を読んでいましたが「編み物がしたいなあ」と思い、主治医の先生に「先生、編み物をしてもいいですか?」とたずねました。

先生は振り向いて、「あ、いいよ」と言われました。その時の情景が今でも私の励みになっています。

主人の死後一人の寂しさを感じることができたのも編み物があったからです。いつも編み物の事を考え、勉強し、作品作りに一生懸命取り組んできました。そのお陰で毎日が楽しく過ごせます。

次の日のスケジュールは夜、頭の中で立てています。殆どがスケジュール通りになります。毎日が楽しく幸せです。編み物に感謝して、この幸せに毎朝両手を合わせます。



せませす。一日のうちにも何回もありがたうを言っています。死ぬ前日まで編みたい!!それが今の私の考えです。

三阪歯科で治療が終了して、現在定期健診を受けています。そのおかげで、歯科に対する考えが根本的に変わりました。定期健診を受けて安心しております。これからもよろしくお願ひします。

(定期健診歴 3年)

多くの作品の写真を見せていただきました。谷口さんの作品はどれもすばらしいもので、写真もすばいぶん迷って選んでいたました。「死ぬ前日まで編み物が続けたい」とのことでした。私も谷口さんの様に打ち込める何かを見つけたいです。

(友利一美)

セルコンZ冠

銀歯から白い歯へ!

セルコンZ冠とは新しいジルコニア素材「セルコンht」と先端デジタル技術で製作する体にやさしい、低価格のフルクラウン&ブリッジです。当院では2種類の仕上げ、スタンダード(ホワイト、ライト、ミディアム)とプレミアムがあります。

セルコンZ冠の特徴

①天然歯のような透明感のある白い被せ物

②先端デジタル技術により料金を抑えました。

従来のセラミックと比較し低価格(約半額のお値段)での治療が可能です。※プレミアムは特殊な色付けをする・しないなどの仕上げの方法により大きく異なります。

③薄くても強度があるため天然歯を削る量が少ない治療が出来ます。 保険クラウンの50パーセント以下



④対合歯への影響が低く丈夫で長持ち

⑤生体親和性が高く金属アレルギーのリスクがない

金属を使用しないため、金属アレルギーの心配、金属の黒い線の出現、金属イオンによる歯肉の変色などの心配がありません。

見た目にも自然で、体にやさしいことより、選択される患者さんが増えてきました。そして、今ならセルコンZ冠を入れていただ患者様に、歯っぴー通信28号で紹介したポリリン酸3Dホワイトニングを1回無料サービスで行っています。是非この機会にお試しください。

また、興味のある方、ご相談されたい方はお気軽にスタッフまでお尋ねください。(日川里美)

スタンダード 45,000円(税抜)



プレミアム 55,000円(税抜)



早めの歯列・咬合の正常化対策を始めませんか? ~T4K・ムーシールド~

最近、キッズクラブの子どもさんに需要が高まっています。矯正装置「T4K」と反対咬合(うけ口)正常化対策装置「ムーシールド」の紹介をいたします。「T4K」は歯っぴー通信18号でも取り上げていますのでどうぞご覧ください。

<なぜ歯並び異常・不正咬合はよくないの?>

- ・むし歯、歯周病の原因となる
- ・噛む機能に影響する
- ・審美(見た目)上から心理的障害を生じる
- ・咀嚼(噛む)機能、構音(発音)機能の発達異常につながる
- ・顎関節症より、関節雑音・痛みや開口障害が発現してくる



以上のように、不正咬合は噛むことに関わる様々な機能の低下をきたすことが知られています。全身の健康を考える上で重要な問題であることは明らかです。

<子どもが置かれている現状>

最近の子どもは軟食傾向のため噛む力が低下しています。食事は子どもの味覚を育てるために重要な役割を果たしていますが、噛む力の低下は唾液分泌の低下につながり、味覚を学ぶことにも影響します。また、噛む力の低下により、頬、舌などの口腔筋機能低下が起り、生え変わり時期の歯並びに悪影響を及ぼしたり、飲み込みの異常を生じたりします。

T4Kについて

- ・口呼吸、舌癖、飲み込みなどの口腔筋機能癖を矯正
- ・口腔筋機能癖の矯正による顔貌と歯列の改善
- ・対象年齢：おおよそ6歳~10歳(個人差によるが、本格的な矯正前まで)

使用により、鼻呼吸や正常な飲み込みができるようになり、舌の位置やその機能も正常に近づきます。



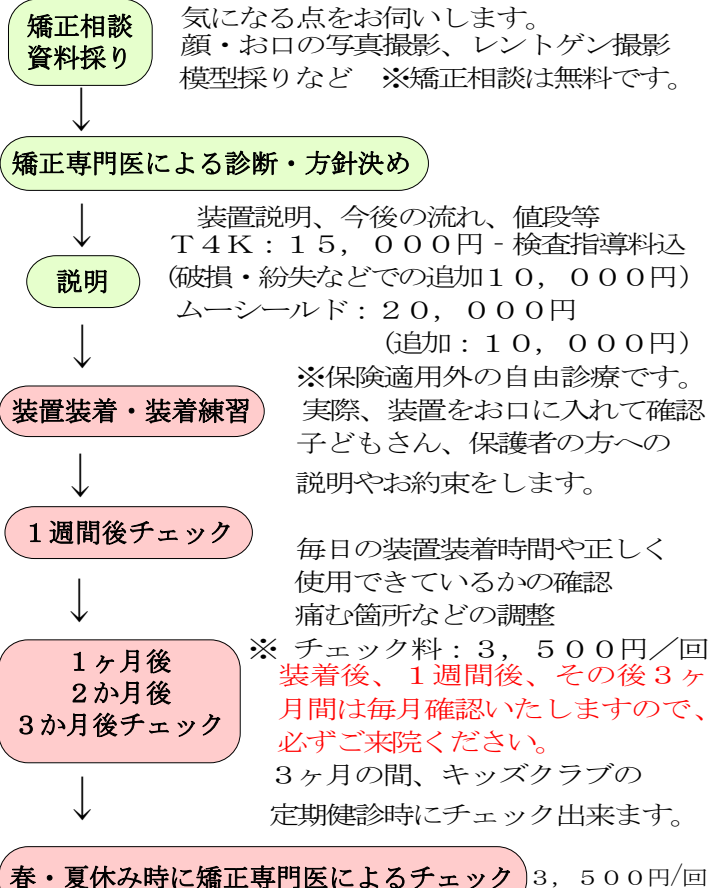
ムーシールドについて

- ・反対咬合(うけ口)を直す
- ・口の内側と外側の筋肉を鍛え、バランスを整える

本格的な矯正装置を使うにはまだ早い3~5歳から始めることをお勧めします。



<矯正治療の流れ>



本格的な矯正が必要な重度の場合でも、T4K・ムーシールドを使用することにより、その期間・費用を縮小することができますし、矯正治療終了後の後戻りも少なくなります。ひいては、歯や口の健康づくりは、子どもたちの良好な心身の発達にもつながります。

どちらの装置も、できるだけ長時間装着することで成果を期待できます。毎晩の歯みがき後就寝前から睡眠中の装着と、土日、車での移動時間には必ず装着するなど、各家庭での工夫と努力をお願いいたします。

キッズクラブ★夏祭り

8月25日(土)第4回キッズクラブ勉強会を行いました。当日は、保護者を含め約40名の方に参加していただきました。

まず最初に子供達一人一人の写真を撮り、写真に自分たちで好きな事や得意な事を書いてもらいました。出来上がった写真は受付のボードに貼ってますのでどうぞご覧下さい。今回は3つのブースに分かれて勉強をしました。保護者の方には院長より「むし歯、歯周病の捉え方」と題し、1、口腔常在菌による慢性持続性感染症
2、生活習慣病の講義を行いました。



子供達には2グループに分かれてもらい、小学生中学生年以上のグループには、皆さんに治療前に使っていたらいいエピソードを使ってみていただく実験、体験してもらいました。未就学児、小学生低学年のグループには、受付にある「ははのはなし」を元に



た紙芝居で、噛むことの大切さや歯磨き、おやつについてのお話をしました。途中で、子供達に質問をしながらでしたが、みんな元気いっぱいに答えてくれました。その後、恒例の夏祭りをテラスで行いました。今年は、ヨーヨー釣り、くじ引きとスイカ割りを行いました。初のスイカ割りでしたが、みんなで声をかけあって応援し、上手にスイカに棒が当たってました。とても楽しそうで大盛り上がりでした。その後みんなでスイカと奥様が自然食品「玄」で用意して下さったアイスを食べて終了しました。



今回も子供達の元気な姿とたくさんの笑顔が見ることができ、私達もとても楽しませてもらいました。暑い中、お忙しい中、保護者の皆様いつもありがとうございます。キッズクラブを通して、1人でも多くの子供さんが、歯科で治療する事なく、予防ですと通っていただけるようにスタッフ一同でお手伝いさせていただきますので、どうぞ今後とも末長くよろしくお願ひします。(増井真澄)

当院の新しい院内治療方針

～うがいのシステムが変わりました～

当院では、治療前に全ての患者様にセルフケアとしてタンパク分解型除菌水(エピソードウォーター)による口腔内殺菌を行うに際して、衛生的に除菌された口腔環境を整えてから治療を始めます。皆様には歯ブラシの持参をお願いします。(院内の消毒済みの歯ブラシもあります。)

①殺菌効果を高めるために60度に温めた500ppmタンパク分解型除菌水(エピソードウォーター)で30秒グチュグチュと強く徹底洗口
※お口の中の汚れや雑菌を分解洗浄除菌しています。お口の中が汚れていればいるほど消毒臭がしますが、洗浄効果が発揮されている証拠ですので少し我慢してしっかり行ってください。



②口に含んだまま歯と歯ぐきの間に入れ込むように30秒ごとブラッシングをする
※残った汚れが大変落ちやすくなっています。



③終わったら殺菌水を全部吐き出して20ppm除菌水でうがいをする。



④オーラルーブ(ポリリン酸濃縮配合歯磨剤)を歯ブラシにつけてマッサージするように約1分間ブラッシングする。
※歯の微細な凹凸をコーティングし、つるつるにして虫歯になりにくい強い歯にします。



⑤20ppm除菌水でうがいをする。



⑥治療に入ります。



このタンパク分解型除菌水(エピソードウォーター)やオーラルーブはホームケアとしても高い効果を発揮していますので、継続して頂くことをお勧めしております。

(日川里美)

院長サプライズ☆バースデイパーティ!



8月28日に永犬丸にある「炉端焼 鶴」で院長先生の誕生日会を開きました。院長先生には最後まで秘密にしておいたので、お部屋のドアを開ける院長先生は少し驚いてくれていました。

今年も徳之島トライアスロンを完走した若々しい院長先生も61歳になりました。これからも体調に気をつけて頑張ってください。(工藤綾香)

常岡さん☆竹内さんありがとうございました!



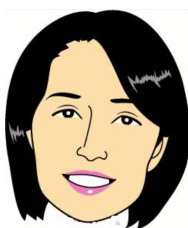
この度9月に退職致しました。在職中は不慣れな私に、優しくお声をかけていただきとても嬉しかったです。皆様と色々なお話をさせていただいて楽しく充実した日々を送る事ができました。短い間でしたが、本当にありがとうございました。(常岡美香)



三年間勤めた三阪歯科医院を九月をもって退職することになりました。まだ、右も左も分からない私に優しく、時に厳しく教えてくださった院長、スタッフはもちろんのことたくさんの患者様にも育てていただき有難く思っています。まだまだ新米の歯科衛生士ですが三阪歯科医院で学んだことを生かしてこれからも頑張っていきます。本当にありがとうございました。(竹内悠)



皆さんは何の秋ですか?私はやっぱり食欲かな♪美味しいものを求めてあちこち出歩きます♪
(増井真澄)



秋の夜長皆様いかがおすごでしょうか?三阪歯科では10・11月は読書月間です。私も静かに癒しの音楽を聴きながら読書の秋を楽しみます。
(三阪裕子)



梨狩りや、京都が今秋のパワースポットらしいので京都にも行ってみたいです。
(日川里美)



秋想つこと スタッフ発信

家の花壇を改造中です! 植え過ぎた苗を間引いてスッキリさせました。あとは柵を仕上げます!
(友利一美)



九歯大に勤務し、半年が経ちました。朝起きもまだまだで、バスに乗り遅れることも度々ですが…、どうにか頑張っています。これからの季節の朝起きが本当に心配です(笑)



三阪歯科には、お口の写真やレントゲン写真などをパソコンですぐに見ていただける環境が整っているので、自分自身にとっても患者さんにとってもプラスだと、日々、情報提供の重要性を感じています。それと自分の勉強不足も痛感しています…(涙) 更なる成長を目指して頑張ります!
(三阪よし恵)



毎年この季節には小学生の息子と、キャッチボールやバトミントンをしています。肩を痛めない程度に楽しみたいです。
(堀智美)



食欲の秋ですね!! 最近、初めて梨の皮を剥きましたが難しくて食べれる部分が少しかったです。今年は料理頑張ります。(工藤綾香)



診療前にはエビオスウォーターのうがいを患者様全員にして頂くことになりました。安心・安全に治療を受けていただくためにも、是非ご協力お願いいたします。
(友利一美)

夏休みにはキッズクラブのお楽しみ会も行いました。初めてのスイカ割りに皆さん大興奮!!でした。また来年も何か楽しいことを!と思っています。

歯つぴー通信29号はいかがでしたか? 随分朝、晩と涼しくなってきましたね。皆さん体調管理などいかがでしょうか。私は暖かいお風呂にしっかりと浸かって体温を上げる様にしていきます。

歯科特集では新しく採り入れた白い冠について詳しくお話ししています。歯科材料も日々進歩して天然歯に近づきつつあると思います。皆さんによりよいものをご提供できればと思っております。何か質問などあれば気軽にスタッフにお尋ねください。

編集後記